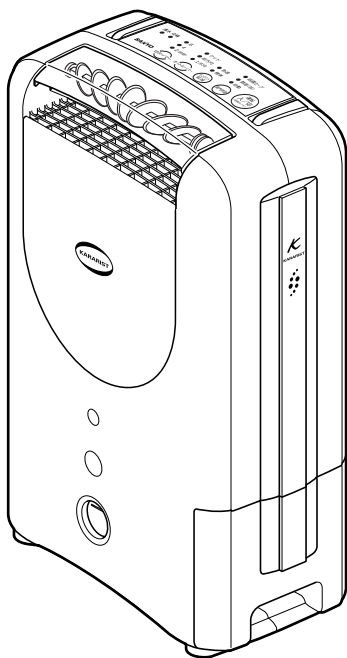
取扱説明書 保証書付(裏表紙)

除湿機
品番 SDH-Z80

このたびは、除湿機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

もくじ

(ページ)

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

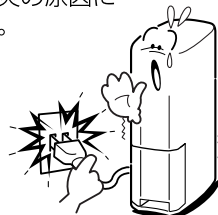
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

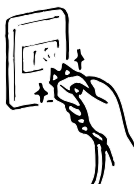
警告

強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。

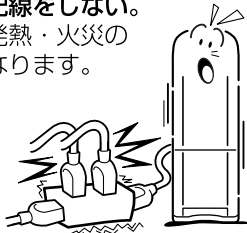
禁止

電源プラグの抜き差しにより本体の運転や停止をしない。
感電や火災の原因になります。

強制

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず運転を停止して、電源プラグも抜く。また、電源プラグをぬれた手で抜き差ししない。
感電やケガをすることがあります。

禁止

コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。
感電や発熱・火災の原因になります。

禁止

コードは、破損したり加工しない。
感電や火災の原因になります。
コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

禁止

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部で羽根が高速回転していますので、ケガの原因になります。

火気禁止

発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火するおそれがあります。

分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
感電・火災・ケガの原因になります。修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（別紙）にご相談ください。

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（別紙）にご相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

注意

強制

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。
コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災の原因になります。

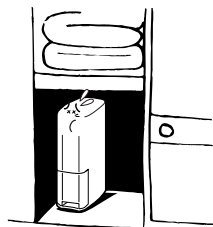
安全上のご注意

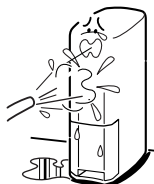
⚠注意

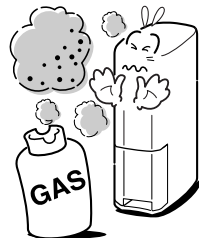
強制

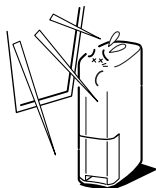
水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内に浸水して家財などを濡らしたり感電・漏電・火災の原因になります。

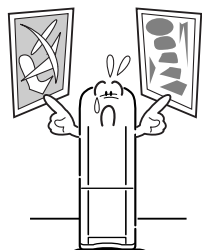
禁止

押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所で使用しない。
感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

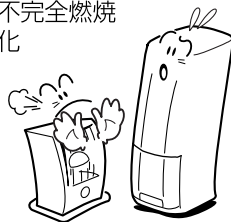
油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない。
万一漏れて本体の周囲にたまると、発火の原因になります。

禁止

屋内専用。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
加熱や感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因になります。

禁止

薬品を扱う場所で使用しない。
（病院、工場、実験室、美容院、その他）
空気中に揮発した薬品や溶剤により除湿機が劣化し、除湿した水が漏れて家財などをぬらす原因になります。

禁止

本体からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒などの原因になります。

⚠注意

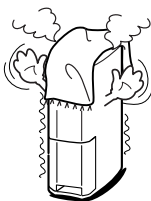
禁止

ルーバーを持って持ち運ばない。
本体が落下して、ケガの原因になります。
持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。

強制

移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水を捨てる。
内部の水が室内に浸水して家財などを濡らしたり感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

吹出口や吸込口を布などでふさがない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

禁止

本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。
落下・転倒などによりケガの原因になります。

強制

次のような方がお使いになるときは、特に周囲の人が注意する。
（乳幼児、お子さま、お年寄り、意思表示や機器を操作できない方）
運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。風を体に直接当てたままで、長時間ご使用になると体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。

禁止

花瓶など水の入った容器を上にのせない。
水がこぼれて中に入ると、電気絶縁が低下し、火災や感電の原因になります。

水ぬれ禁止

本体を水洗いしない。
感電や火災の原因になります。

禁止

除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない。
健康を害するおそれがあります。

特　長

1 環境に配慮したノンフロンのゼオライト除湿方式

ゼオライト除湿方式とは

- ゼオライト（水の吸脱性に優れた多孔質乾燥剤）を用いて空気中の水分を吸着させ、ヒーターの熱により、乾燥した空気を吹出します。吸着した水分は、熱交換器で水滴となってタンクにたまります。

運転中は室温が上がりますが故障ではありません。

2 ランドリー乾燥運転

- 部屋干しした洗たく物をスピーディーに乾燥させます。

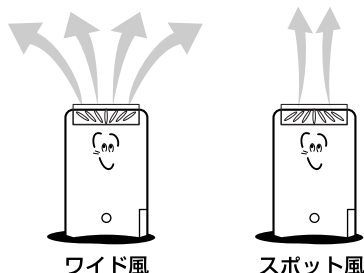
3 自動除湿運転

- 湿度センサーで快適な湿度（約55～60%）に自動コントロールします。

4 結露セーブ運転

- 湿度センサーで湿度を約45～50%に自動コントロールし、お部屋の窓や壁の結露を抑えます。

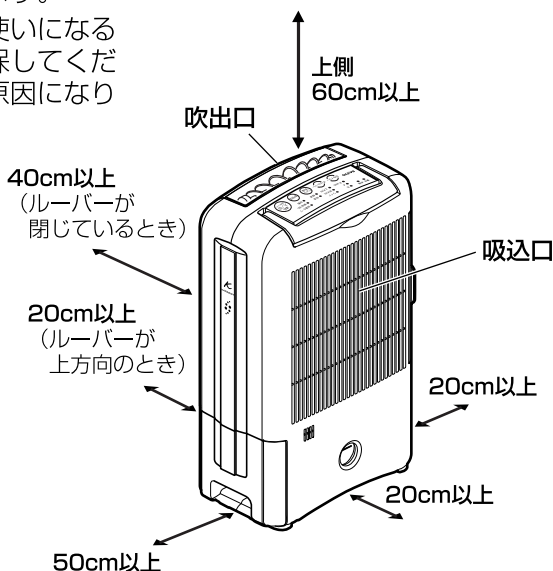
5 左右可変ルーバー

- ワイド風とスポット風を使い分けることができます。

6 アレルブロック除菌フィルター

- フィルターにキャッチした菌[※1]や花粉[※2]、ダニのふん・死がい[※3]を抑制します。

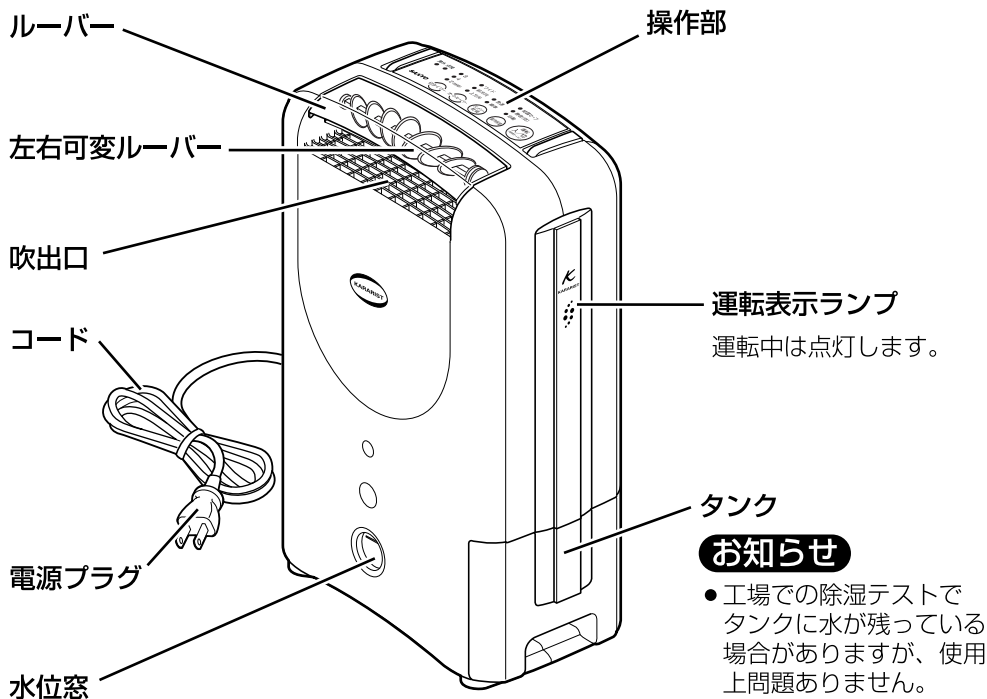
※１ 試験方法：フィルターでキャッチした菌の除菌。フィルム密着法による。
　　 試験機関：(財)日本食品分析センターにて測定。
※２ 試験方法：フィルターでキャッチした花粉の抑制。電気泳動法による。
　　 試験機関：信州大学繊維学部にて測定。
※３ 試験方法：フィルターでキャッチしたダニのふん・死がいの抑制。ELISA 法による。
　　 試験機関：信州大学繊維学部にて測定。

設置場所について

● 水平で丈夫な場所を選びます。
● 壁や家具などのそばでお使いになるときは、右図の距離を確保してください。故障や性能低下の原因になります。

● 衣類を乾燥する場合は、吹出口と衣類の間は40cm以上離してください。

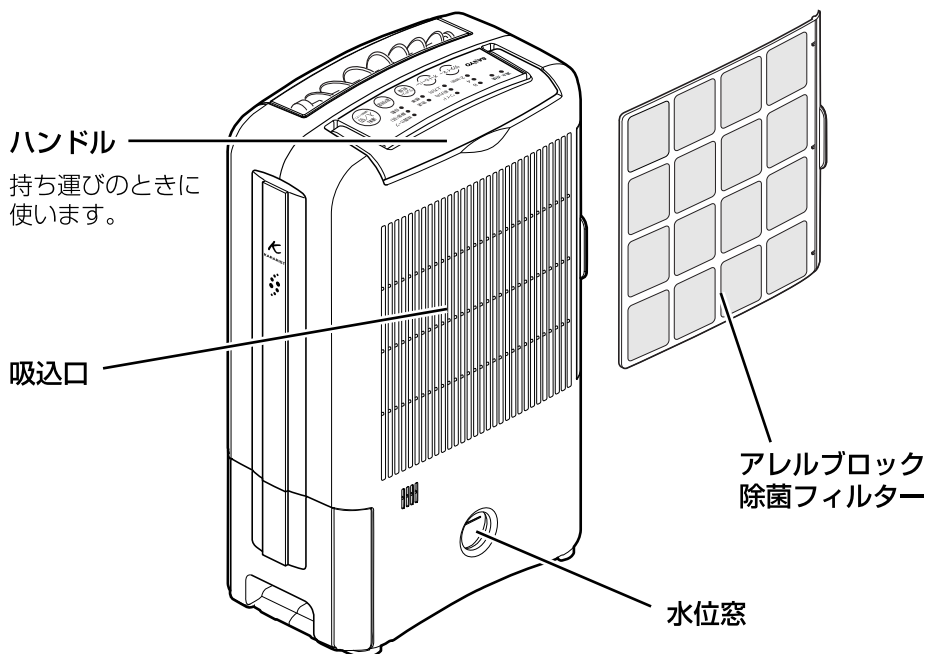
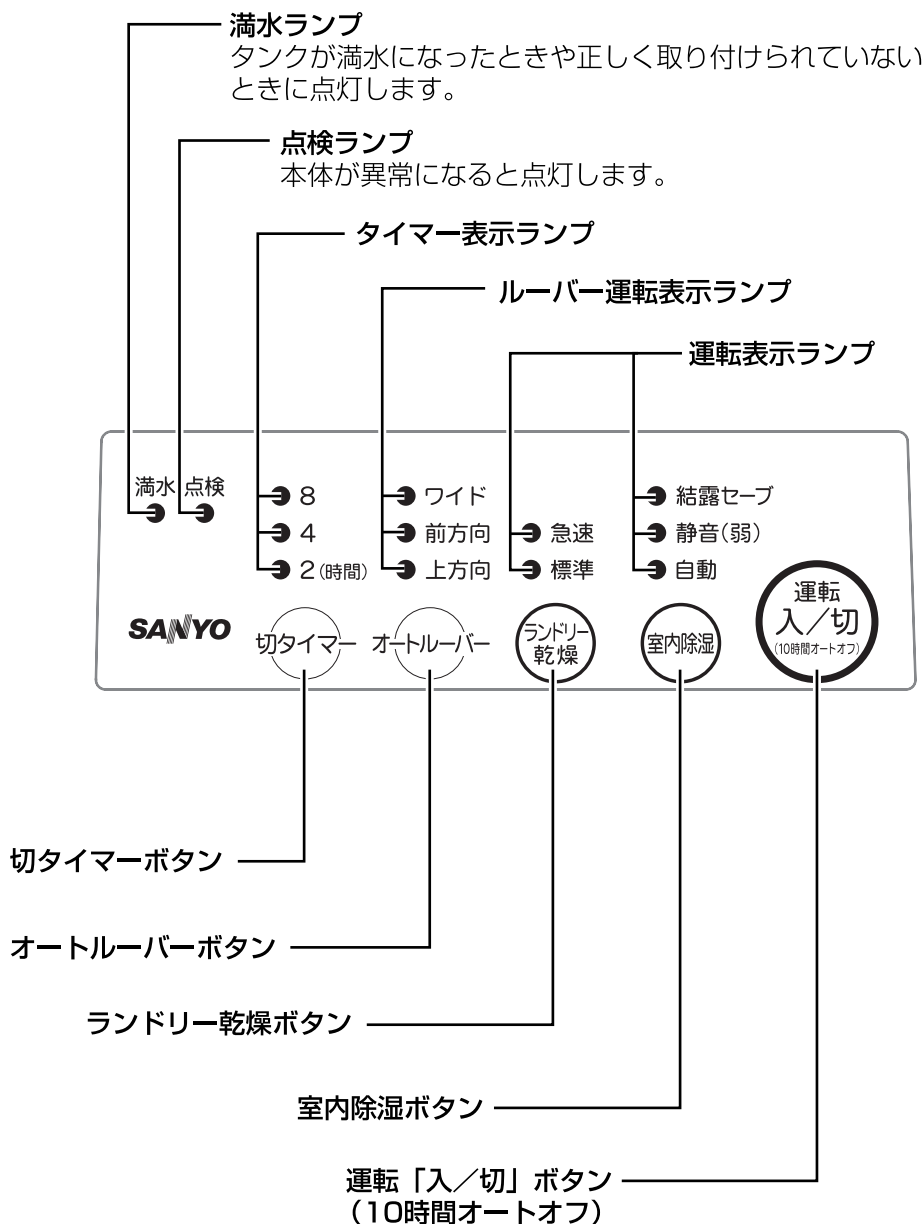
⚠注意
● 空気の吸込口や吹出口を布やふとんなどでふさがない。
● カーテンなどには、特に注意してください。

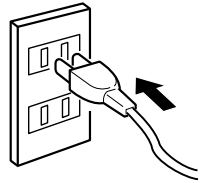
● 殺虫剤やスプレーなどを吹きつけないでください。
引火のおそれや変形・ひび割れの原因になります。
● テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。
（映像の乱れ、雑音防止のため）

各部のなまえとはたらき

お知らせ

- 工場での除湿テストでタンクに水が残っている場合がありますが、使用上問題ありません。

操作部

満水ランプ
タンクが満水になったときや正しく取り付けられていないときに点灯します。
点検ランプ
本体が異常になると点灯します。
タイマー表示ランプ
ルーバー運転表示ランプ
運転表示ランプ
満水
点検
8
4
2（時間）
ワイド
前方向
上方向
急速
標準
結露セーブ
静音（弱）
自動
SANYO
切タイマー
オートルーバー
ランドリー乾燥
室内除湿
運転入／切
（10時間オートオフ）
切タイマーボタン
オートルーバーボタン
ランドリー乾燥ボタン
室内除湿ボタン
運転「入／切」ボタン
（10時間オートオフ）

使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 運転「入／切」ボタンを押します。

- 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
- 電源プラグを差し込んだ後、運転「入／切」ボタンを押すと「自動除湿」で運転します。

メモリー機能

- 運転停止後、運転「入／切」ボタンを押すと、前回の運転で始まります。
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

3 室内除湿 または ランドリー乾燥 ボタンを押して、お好みの運転にします。

切り忘れ防止機能（10時間オートオフ）

- **タイマー運転しなくても10時間後、自動的に運転が停止します。**

4 運転を停止したいときは、運転「入／切」ボタンを押します。

- 運転停止後約2分間は、ヒーター冷却のため、送風で運転します。
- 電源プラグは、運転「入／切」ボタンを押して2分以上経過後送風が停止してから抜いてください。

お知らせ

- 使用条件によっては湿度が下がらないことがあります。
- タンスの裏などは湿気がたまりやすく結露することがあります。
- 運転「入／切」ボタンを押したときや運転中に「カチッ」と音がしますが異常ではありません。

- フィルターをはずした状態で使用しない。
  本体内にほこりを吸込み、故障の原因となります。
- 運転中は電源プラグを抜かない。
  本体内の温度が上がり、故障の原因になります。

運転切換

室内除湿 ボタンを押します。

● 押すたびに運転が切り換わり、ランプで表示します。

→ 自動 → 静音（弱）→ 結露セーブ →

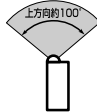
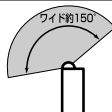
運　転	運　転　内　容
自　動	**お部屋の高い湿度を快適な湿度に下げたいときに** ● 湿度センサーの働きで、湿度を約55～60%に自動コントロールします。
静音（弱）	**風の吹出しを弱くして除湿したいときに** ● 吹出し風量を弱くした自動除湿運転をします。
結露セーブ	**お部屋の窓や壁の結露を抑えたいときに** ● 湿度センサーの働きで、湿度を約45～50%に自動コントロールします。

ランドリー乾燥 ボタンを押します。

● 押すたびに運転が切り換わり、ランプで表示します。

→ 標準 → 急速 →

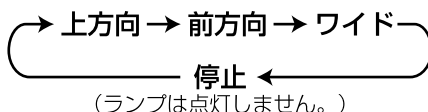
運　転	運　転　内　容
標　準	**夏期などあまり室温を上げずに送風中心で洗たく物を乾燥させたいときに** ● 室温に応じて、自動的に温風と送風を切り換えて除湿運転します。
急　速	**洗たく物を早く乾燥させたいときや冬期などに洗たく物を効率良く乾燥させたいときに** ● 温風を吹出して風量を強くした除湿運転をします。

使いかた

ルーバー運転（風向調節）

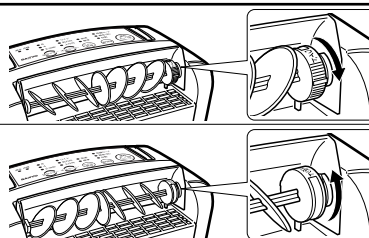
●洗たく物や除湿したいところに風が直接当たるように風向き調節します。

オートルーバー ボタンを押します。

●押すたびにルーバーの運転が切り換わり、ランプで表示します。

上方向 → 前方向 → ワイド → 停止 →（上方向へ）
（ランプは点灯しません。）

運　転	運　転　内　容
上方向	**少なめの洗たく物の乾燥や腰窓の結露対策に** ●ルーバーが上方向約100°の範囲でスイング送風します。 上方向約100°
前方向	**スタンド型物干台や押し入れ・下駄箱などの乾燥に** ●ルーバーが前方向約50°の範囲でスイング送風します。 前方向約50°
ワイド	**たくさんの洗たく物の乾燥や室内の除湿に** ●ルーバーが約150°の範囲でスイング送風します。 ワイド約150°
停　止	**ルーバーをお好みの角度にしたいときに** ●「ワイド」に設定したあと、ルーバーがお好みの向きになったところでもう一度ボタンを押すとスイングが停止します。

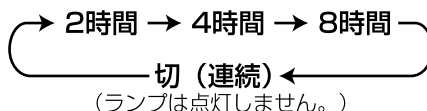
左右可変ルーバーの使いかた

風を広げる――ワイド側へまわす。	
風をせばめる――スポット側へまわす。	

お願い ●スイング中のルーバーを手で動かさないでください。スイング範囲が変わり、故障の原因になります。

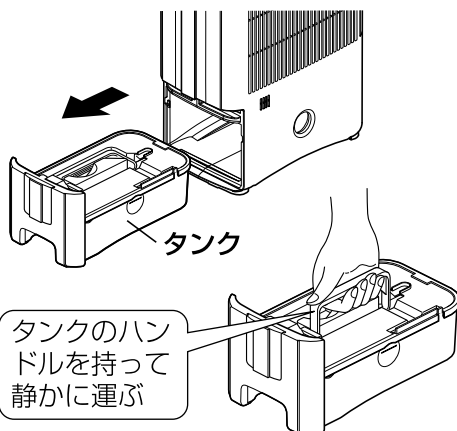
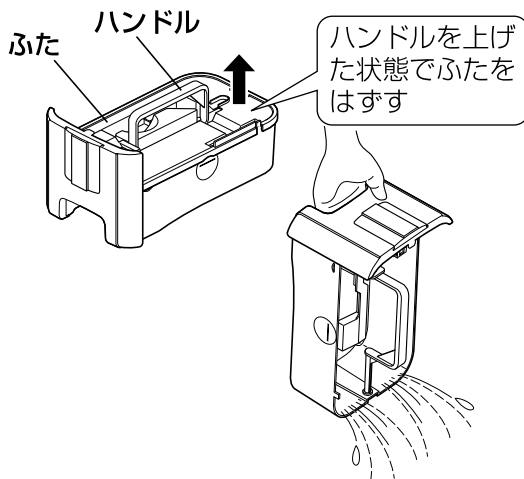
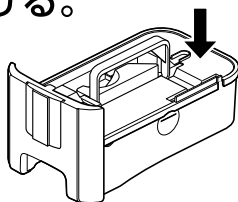
タイマー運転

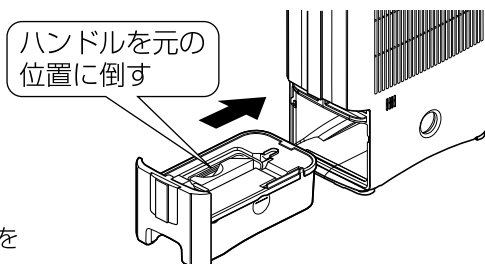
切タイマー ボタンを押します。

2時間 → 4時間 → 8時間 → 切（連続）→（2時間へ）
（ランプは点灯しません。）

●押すたびに時間が切り換わり、ランプで表示します。
●時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
●設定した時間になると、自動的に運転が停止します。

タンクの水の捨てかた

タンクに約2.0Lの水がたまると、自動的に運転が停止します。
（満水ランプが点灯します。）

1 運転を停止し、タンクをゆっくり取り出す。

2 ふたをはずし、水を捨てる。

3 ふたを元どおりに取り付ける。

● ふたが確実にはめ込まれていることを確認してください。

4 タンクを奥まで静かに入れる。

注意

● 移動するときは、必ず運転を停止し、水を捨てる。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電、火災の原因になります。

お願い

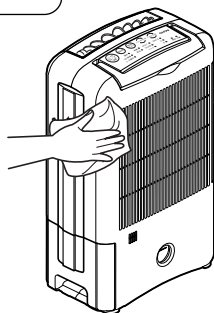
● タンクは確実に取り付けないと満水自動停止装置が働き、運転しません。
● タンク内に付いている部品をはずさないでください。満水自動停止装置が働き運転しませんので、はずれた時は正しく取り付けてください。
（14ページ参照）
● タンクを取り出したとき、本体内部に残っている水が滴下する場合があります。ぞうきんなどでふき取ってください。

お手入れのしかた

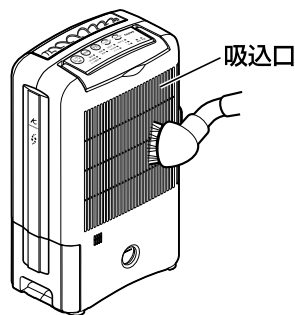
⚠注意　●お手入れするときは必ず運転を停止して電源プラグを抜く。

＜本体＞

1 **うすめた台所用中性洗剤に柔らかい布を浸し、よくしぼります。**

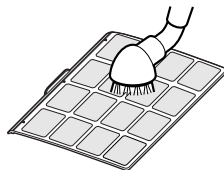
2 **本体をふいた後、乾いた布で水分をよくふき取ってください。**

＜吸込口＞

電気掃除機で本体の吸込口のほこりを吸い取ります。

2週間に1回程度が、お掃除の目安です。
ほこりがたまると除湿能力が低下します。

■汚れが目立つとき

＜フィルター＞

フィルターを取り出し、電気掃除機でほこりを吸い取ります。

- 1ヶ月に1回程度が、お掃除の目安です。
  フィルターを破らないように注意してください。
- フィルターは水洗いしないでください。
  フィルターの効果が低下します。

フィルターの交換について

フィルターの交換は約4年が目安です。

- お求めは、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。

フィルター

品番　SDH-FA11（サービス部品扱いです。）

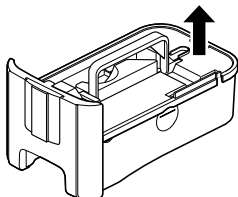
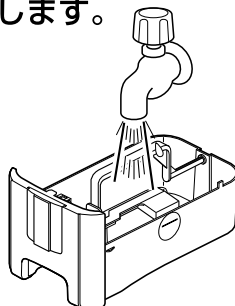
部品コード　616　156　3514

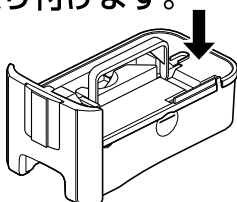
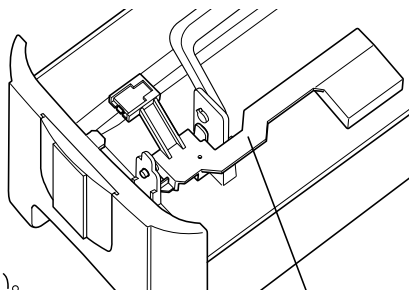
希望小売価格　3,150円（税抜 3,000円）

（価格は2007年3月現在のものです。）

＜タンク＞

タンクが汚れたら、きれいに洗ってください。

1 ふたをはずします。

2 水洗いします。

3 ふたを取り付けます。

お願い

- ふたが確実にはめ込まれていることを確認してください。確実にはめ込まれていないと、タンクが取り出せないことがあります。
- タンクは確実に取り付けてください。正しく取り付けないと運転しません。
- フロートがはずれていると、運転しません。はずれた時は正しく取り付けてください。
- フロートに付いている部品をはずさないでください。満水自動停止装置が働き運転しません。
- お手入れのときは次のものは使わないでください。
  - ・40℃以上のお湯
  - ・揮発性のもの (ベンジン、シンナー)・アルカリ性洗剤・カビとり用洗剤・みがき粉など

＜長期間ご使用にならないとき＞

1 タンクの水を捨てます。

- 運転停止直後は、水滴がタンクにたまりますので、1日おいてからタンクの水を捨ててください。

2 本体、フィルター、タンクを掃除します。

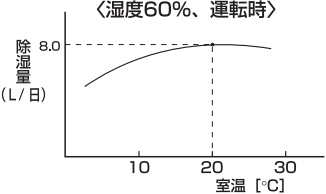
3 本体にポリ袋などをかぶせます。

4 湿気の少ない、風通しのよい場所にまっすぐ立てたまま、保管します。

お願い

- 水平で安定した場所に保管してください。
- 直射日光の当たる場所には保管しないでください。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	調べるところ	直しかた
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
	●タンクが正しく取り付けられていますか。	●タンクを正しく取り付けます。▶12ページ
	●タンクが満水になっていませんか。(満水ランプが点灯します。)	●タンクの水を捨てます。▶12ページ
除湿量が少ない	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。▶13ページ
	●吹出口や吸込口がふさがれていませんか。	●吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除く。
運転音が大きい	●水平で丈夫な場所に置いていますか。	●水平で丈夫な場所を選んでください。
	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。▶13ページ

点検ランプが点灯したときは、電源プラグを抜き、下記に従って点検を実施してください。

- フィルターが目詰まりしていませんか。
  →フィルターのお手入れをしてください。
- 吹出口や吸込口がふさがれていませんか。
  →吹出口や吸込口をふさがないようにしてください。

それでも直らないときは、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

次のような場合は故障ではありません。

症　状	理　由
除湿しない	●運転可能な部屋の温度は約1～40℃です。 これ以外の温度で運転すると、運転を停止することがあります。また、吹出口や吸込口をふさいだ状態で運転すると、除湿機内の温度が上昇し、運転を停止することがあります。（点検ランプが点灯します。▶15ページ）
除湿量が少ない	●湿度・温度が低くなるにつれて除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。 〈湿度60%、運転時〉 除湿量（L/日） 8.0 10 20 30 室温［°C］
なかなか湿度が下がらない	●お部屋が広すぎませんか。（除湿可能面積の目安参照） ●ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ●石油ストーブなど、水蒸気の出るものを使っていませんか。 （燃焼による水分の発生が多すぎる場合）
部屋の温度が上がる	●除湿機には冷房機能はありません。ゼオライト方式はヒーターの熱を利用して除湿するため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件（外気温・部屋の広さ）によって、室温が約3～8℃上がることがあります。
においがする	●お部屋ににおいを発生するものはありませんか。 ・新しい家具、整髪料、化粧品、薬品、張り替えたばかりの壁紙などを吸い込んだにおいが本体から再放出する可能性があります。 →部屋の換気を十分におこなってください。 ●使いはじめ吹出口からの風に、甘酸っぱいにおいがすることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。

点検整備

●除湿機を数年ご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。

仕　様

品　番	SDH-Z80		
電　源	100V　50-60Hz共用		
消費電力	630W		
除湿能力	8.0L/日		
タンク容量	約2.0Lで自動停止		
使用可能室温	約1～40℃		
寸　法	幅295×奥行175×高さ475mm		
質　量	5.5kg		
除湿可能面積の目安	木造 17m² (10畳)	プレハブ 25m² (15畳)	鉄筋 33m² (20畳)

※除湿能力・消費電力は室温20℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の数値です。

※除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証書

● 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についています。販売店で所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

● 除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
● 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

15ページ（故障かな？と思ったら）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検　長年ご使用の除湿機の点検を！

こんな症状はありませんか

● 電源プラグやコードが異常に熱い。
● コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
● 異常な音や異臭(こげくさいなど)がする。
● ブレーカーまたは、ヒューズがたびたび切れる。
● 本体から水が漏れる。
● その他の異常がある。

使用を中止してください。
故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社

生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194－4